

平成31年
4月7日執行

栃木県議会議員選挙選挙公報

宇都宮市・
上三川町選挙区

栃木県選挙管理委員会

県政に新しい風を 福祉の現場出身 4児の父

むさし
金子武蔵 40才

略歴 宇都宮市立晃陽中学校卒業→栃木県立鹿沼高等学校卒業→ゴールデンウエストカレッジ卒業（米国）→中米グアテマラへスペイン語留学→工場で働きながら日本大学を卒業（通信）→障がい者施設で働きながら日本福祉大学を卒業→32才で宇都宮市議会議員選挙に挑戦（1484票）→介護施設で働きながら政治活動を続ける→36歳で再度、宇都宮市議会議員選挙に挑戦し、初当選（3271票）

昭和23年7月30日（40歳）

自由民主党

かねこむさし
金子武蔵



わたなべ 渡辺さちこの 新しい提言で新しい県政を！

渡辺さちこ
栃木

これまでも!
これからも!

わたなべ

3期目の
挑戦！

自民党

政治へ

聞ける

やれる

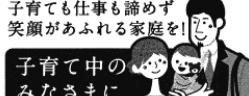
見える



努力すれば
報われる社会を！



子育ても仕事も諦めず
笑顔があふれる家庭を！



生きがいと、
安心・安全な地域を！



シニア世代の
みなさまに



3期目の
挑戦！

自民党

政治へ

聞ける

やれる

見える

平成31年
4月7日執行

栃木県議会議員選挙選挙公報

宇都宮市・
上三川町選挙区

栃木県選挙管理委員会

子育て世代の代表。若い力で笑顔あふれる栃木を

小池あつし
◆プロフィール◆



- ① 働く者の声を届け、「働きやすいとちぎ」を
- ② 子育て・教育環境を充実し、「希望と未来をつくるとちぎ」を
- ③ 地域の力を引き出し、「持続可能なとちぎ」を
- ④ お互いを尊重し支えあう「共に生きるとちぎ」を
- ⑤ 生命と地域を守り、「安全・安心にくらせるとちぎ」を

私たちロスジエネ世代は、社会に出る際就職や仕事、生代として待機児や保育制度の質の問題、子どもの貧困、仕事と育児との両立などの課題に直面しています。それゆえ、私たちは社会のセーフティネットづくりと弱い立場の方々に寄り添う政治の必要性をどの世代よりも強く感じています。だからこそ、政治を変え、栃木の未来を自分たちで拓きたいとの思いを強くしました。

「小池あつし」は5つの重点政策を掲げ、県民のみなさんが生活と心のしあわせを実感し笑顔あふれる栃木をつくる決意です。笑顔こそ、明日への活力と安心感を生み出す源です。



立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

一九七六年五月一十五日生(42歳)

小池あつし

立憲民主党・小池あつしは県民の声をボトムアップで届けます

よしば 茂 プロフィール

作新学院高等学校 大東文化大学経済学部卒
平成27年 栃木県議会議員 初当選
平成30年 栃木県土整備委員会 委員長
県民公園福祉協会 評議員
県ラグビーフットボール協会 会長
県バーリング協会 会長
県相撲連盟 副会長
●大東文化大学ラグビー部主将 全国大学選手権出場
●作新学院高等学校 教頭 生徒指導部長 ラグビー部監督
全国高等学校ラグビー大会 8年連続出場(通算12回)
関東高等学校ラグビー大会 10年連続出場(通算30回)
●栃木県ラグビー協会 優秀監督賞
●日本ラグビー協会 公認レフリー 公認育成コーチ
●栃木県教育功労賞 宇都宮市教育功労賞

輝くとちぎの未来づくりに
全力で応えます。

政 策

- | | |
|------------------------------------|-----------------------------|
| ① 人生100年時代
全世代型健康長寿のとちぎづくり | ④ 夢・希望が持てる
社会保障と共生社会の実現 |
| ② 子育て支援と元気で活力ある
青少年の健全育成とスポーツ振興 | ⑤ 農工商 産業観光振興による
とちぎの魅力創出 |
| ③ 自然災害に強い
県土インフラ整備と防災減災対策 | ⑥ 安心快適な
地域公共交通網の整備充実 |

決意と行動



自由民主党 よしば茂

昭和24年4月10日生(69歳)

よしば 茂

実現力
No.1

「安心・安全」へ全力! 栃木の未来を拓く!



公明党

山 口 つねお

昭和三十八年十一月生(五十五歳)

健康長寿の
栃木を!

薬剤師である山口つねおは医療の充実・安全に全力投球
●ジネリック医薬品の普及、肝炎重症化予防の推進
●ドクターへの導入実現、ドクターカーの導入推進
●地図包括アシストシステムの構築と認知症対策の充実
●危険トラップ・乱用防止条例の制定



安全で
活力のある
栃木を!

「現場第一主義」こそ山口つねおの信条です
●県総合スポーツゾーンの整備をいち早く議会で主張し実現
●県総合スポーツゾーンを災害救援物資などの集積拠点として整備
●東京リオリンピック・パラリンピックのハンガリー選手団の譲致に尽力
●東武宇都宮線「西川田駅」パラフリー化予算化が実現



子育てに
やさしい
栃木を!

教育費の負担軽減は山口つねおの一貫した
主張です
●幼児教育無償化、高校授業料無償化、給付型奨学金の拡大
●第3子以降保育料無償化を実現



青年の
活躍する
栃木を!

「一人も置き去りにしない」これが山口つねおの信念です
●「とちぎジョブモール」の開設
●不登校、ニートに悩む家族を支える相談窓口
「ボラリスとちぎ」を開設



議会改革(議費1割削減、定数2割削減、政務活動費5割削減)等で財源捻出

やま

ぐち

山 口 つねお

市議、県議として16年、全力で働いてまいりました。皆様には、多大なるご支持、ご支援を賜りまして誠にありがとうございます。医療、福祉をはじめ、頻発する災害に対応するため防災・減災対策に力をいめてまいりました。人口減少・超高齢社会に対応した地方創生や子育て支援にも、安心・安全をモットーとして命を守る取り組みに全力を注いでまいりました。
住んでよかった、住みたい、そして住み続けたい栃木県、宇都宮市を必ずつくってまいります。

山口つねおは、誰よりも苦労をし、一人でも多くの方の声を形にし、より安心して安全に暮らせる栃木の未来を拓いてまいります。今後とも、ご支持、ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

- プロフィール
- 昭和38年11月 那珂川町生まれ(55歳) ●家族構成:妻・長男 ●県立大田原高校卒業
 - 東京理科大学薬学部卒業 ●昭和62年 薬剤師資格取得、同年 テルモ(株)入社
 - 平成15年 宇都宮市議会議員に当選 ●平成19年 栃木県議会議員初当選(県議3期)
 - 党栃木県本部代表 ●健康長寿とちぎづくり県民会議委員



<http://www.komei.or.jp/km/tochigi-yamaguchi-tsuneo/>

(この選舉公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版によって印刷したもので、なお、掲載順はくじにより決定しています。)

平成 31年
4月7日執行

栃木県議会議員選挙選挙公報

宇都宮市・
上三川町選挙区

栃木県選挙管理委員会

齊藤たかあきプロフィール

1972年2月 宇都宮市東橋田に生まれる
市立第一小学校～同郷北中学校～県立宇都宮高等学校を経て
日本大学法学部政治経済学科卒業 現在、同市立伏石在住
1994年3月 参議院議員やなせ進公設秘書に勤任(～2007年2月)
1998年7月 参議院議員やなせ進公設秘書に勤任(～2007年2月)
2005年10月 国会議員政務担当秘書資格を取得
2007年4月 栃木県議会議員(宇都宮市・上三川町選挙区)初当選
2011年4月 栃木県議会議員(宇都宮市・上三川町選挙区)当選(2期目)
2015年4月 栃木県議会議員(宇都宮市・上三川町選挙区)当選(3期目)

(政党・各役職)

国民民主主義とちぎ(栃木県幹部連絡会)代表
UAゼンセン栃木県支部 政治顧問
連合栃木議員懇談会 連合会長・連合宇河議員懇談会 会長

赤帽筋太極拳連盟 会長・宇都宮市太極拳連盟 会長
宇都宮市テニス協会 会長

栃木県立高等学校PTA副会長
宇都宮市立原中学校PTA顧問(前会長)
宇都宮市立原西中学校地区協議会 会長
宇都宮市東地区体育協会 顧問

●家族は、妻と子3人(2女1男)そして愛犬AB型。
●スポーツ歴は、器械体操(小・ソフトテニス(中・高)、軟式野球(大))、ゴルフ(おきまく程度)…最近、1日およそ1万歩のウォーキング!
●空(特に機械)、天体(特に流星群)、動物、植物、昆虫等、興味津々^^
●古墳、石碑、神社仏閣等の歴史的名跡や歴史道、河川跡等を探るのが好き。
●ラーメン・そば・うどん等、種類全般が好き!
●性格は、有言実行主義。自分で、即断即決タイプだと思っている。
心身ともに、とにかくタフ!そして大胆!でも、意外に繊細かも…?

行動します! もっと元気な栃木県に!

栃木県議会議員候補者
国民民主党公認

いつも身近な行動派!



国民党
こくみん
Democratic Party for the People
連合栃木推薦



国民党

齊藤たかあき

昭和47年2月23日生(47歳)

齊藤たかあき

とちぎの明るい未来のために「リフレッシュ!とちぎ」3つの取組!!

- ①とちぎのビジョンを描く
- ②とちぎの議会をわかりやすく
- ③とちぎの行政をチェック

*齊藤たかあきの活動は
ここでチェックできます。



- 人口減少克服!ニーズに即応!
- たゆまぬ不断の自己改革!
- 暮らしに安心・安全を!あらゆる分野のセーフティネットを確立!
- 「議会基本条例」の制定を!
- 実力アップ&PR!産業の活性化と新たな市場創造を!
- 今、必要なものは何か?持続可能な発展を!
- 普段からの心掛け!健全財政を堅持!
- 思い立ったら、まず行動!現場主義を徹底!

齊藤たかあきが、地域の声・暮らしの中の声・働く仲間の声を県政に届けます!

ふるさとが好き
だから
このまちのために
働きたい

まかせて下さい。県とのパイプ役。

- 明日の宇都宮・上三川のために
- 未来を担う若い世代のために
- 安心して暮らせる社会と栃木県の発展のために
- そして

地域 県都にふさわしいまちづくり
教育 明日を担う子どもたちのために
農業 農業の発展と安全・安心な食の推進
商工 産業活性化と雇用の確保
医療・福祉 安心して暮らせる社会のために
防災 災害に強い地域づくりの推進
環境 地球環境にやさしい社会の推進

皆さまの声を県政に反映させます

栃木県民のために「やらねばならぬこと」が明確にあります。人へ現場へ走り続けます!

25年間の教員生活を投げ打って政治の場に飛び込み12年、ザビア共和国や中国・アメリカ・カナダ等海外での活動や視察の中から「人づくりは未来の仕事づくり」として捉え、地域の教育・文化はもちろん、産業や福祉振興に奔し、また、自らの経験からスポーツや芸術・文化が人の生活に感動と潤いを与えると、様々なシーンを創り続けてきました。私の課題はより大きなものとなってています。今、啓かれた自身があり、さらに自らを啓き、栃木を、県民とともに啓きます。



横松もりとのプロフィール

横松豊信5区山登り・青年海外協力隊・隊員25年

【ランナーとして】

- 箱根駅伝出場2回 5区(山登り)、3区を走る
- 東日本駆逐駅伝(青森・東京間駅伝)に県代表として出場
- 全国マスター陸上競技大会5000m優勝
- 全国青年陸上競技大会5000m優勝
- ※生涯現役をモットーに今日も走り続けている

【スポーツ監督として】

- 県都市町対抗駅伝大会宇都宮市チーム監督

23年ぶりの念願の総合優勝に導く優勝3回、準優勝4回、3位3回)

若手演奏家の育成支援

【おもな役職】

○県議会経済企画委員長(H26)・生活保健福祉副委員長(H25.29)・農林環境委員長(H28)・県陸上競技協会会長●

県テニス協会副会長●県ソーラン祭連盟顧問●県インディア協会副会長●県ライフル射撃協会顧問●県競技剣道連盟顧問●宇都宮市

視覚障がい者福祉協会顧問●県自治連携家族会顧問●県理容業生活衛生同業組合顧問●県食肉・穀物業者生活衛生同業組合顧問

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真・製版によって印刷したもので、なお、掲載順はくじにより決定しています。)

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真・製版によって印刷したもので、なお、掲載順はくじにより決定しています。)